



城山・向陽 包括だより

令和元年
12月号

消費者 被害

不安をあおり契約させるリフォーム業者にご注意を！！

市内で悪質なリフォーム業者による消費者被害の情報が寄せられています。特に屋根の点検を行った後「修理しなければ雨漏りします」などの不安をあおり、**修理やリフォームの契約をその場で行う**という業者もいるそうです。9月に消費者被害の対応を行ないました。ご紹介します。



9月上旬、地域包括支援センターへ電話がありました。

電話の内容は…

「屋根の工事を契約した。足場を組んだがなかなか工事に来ない。不誠実な対応だったので解約したい。」



その結果

- ▶業者が事実とは異なる説明をしたことが判明し契約の取消しが出来ました。契約書の受領から8日以内だったため、クーリング・オフの手続きを行ないました。
- ▶その後注意喚起のため近隣の自治会へ報告を行うなどの対応をはかりました。

地域包括支援センターでは…

- 包括職員が自宅へ訪問
- 事実関係の確認
- 消費生活センターへ報告
- 業者について情報収集

被害に遭わないための対策として

- ① 「点検をさせてほしい」と訪問してくる業者には対応しない。
- ② 点検結果を鵜呑みにせず、別の業者にも確認し、複数見積もりをとる。
- ③ すぐに消費生活センター（消費者ホットライン**188**）へ相談する。

訪問販売や電話勧誘販売などの特定の取引形態で契約をした場合、一定の期間内であればクーリング・オフを行なえます。

地域包括支援センターでも相談を受け付けておりますので、お困りの際にはご連絡ください。

認知症 啓発活動

RUN伴 2019 たすきリレーに参加しました

ラン伴（とも）とは だれもが暮らしやすい地域づくりを推進する活動の一環で、認知症の人と共に生きる社会を目指す、全国規模の認知症啓発イベントです。

認知症の人、家族、支援者、一般市民が協力し合い、一つのたすきをつなぎながらリレー形式でゴールを目指します。

認知症のイメージカラーのオレンジ色のTシャツを着て市内を走ることで、多くの人に認知症を身近に感じてもらえるようにと始めました。

磐田市では今年で4回目の参加となり9月21日に行いました。参加者も120名になり市内の事前に決められた4つのコースを駆け抜けました。

城山・向陽地区では、おおふじ五幸ホームをスタートして遠州の園・磐田在宅医療クリニックをまわり、iプラザのゴールを目指し走りました。各中継点では、高齢者の方が旗を振り応援してくださりランナーと交流することが出来ました。途中、大藤地区ならではの光景でお茶畑の中を気持ち良さそうに走るランナーの姿が印象的でした。

来年はより多くの事業所やランナーの方が参加して下さるようお願いとともに、また、認知症や高齢者に対する理解がより一層深まるよう認知症啓発活動にご協力をお願いします。



磐田在宅医療クリニックにて、五幸コースと北コースが合流。笑顔で記念撮影！

実態把握 について

高齢者世帯の訪問調査にご協力をお願いします

国からの指導の一環として、担当する地域における高齢者および地域の状況を把握すること（実態把握）が求められています。この実態把握は、高齢者の心身の状況や家庭環境等について実態を把握し、予防的に支援することを目的としています。

城山・向陽地域では、毎年80歳になられるお一人暮らし、高齢者世帯にお住まいの方を中心に、地域包括支援センターの職員が訪問し、生活実態等の聞き取りをさせていただいております。

聞き取りは、現在お困りごとはないかを中心に生活状況や緊急時の連絡先などを確認させていただいております。直接お会いすることで地域包括支援センターの周知を図ることも目的の一つとしています。突然の訪問となりますが、ご理解とご協力をお願いします。

なお、80歳になられるお一人暮らし、高齢者世帯すべてが対象とはなりませんのでご了承ください。また、ご本人様、ご家族様の希望があれば対象の有無にかかわらず訪問することもできますので、その際には地域包括支援センターへご連絡をください。



地域包括支援センターは
高齢者の相談窓口です

住所 磐田市見付 2510-4

TEL 36-4865

FAX 36-4603

担当地区

城山中学校区
向陽中学校区

営業日・時間

月～金曜日（祝除）
8:30～17:15